

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2022年6月10日まで（2012年7月6日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフンド	アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンドおよび好配当中国A株オープン マザーファンドの各受益証券
	アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド	日本を除くアジア・オセアニア諸国・地域の、金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等および上場不動産投資信託（金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。））されている不動産投資信託証券をいいます。）
	好配当中国A株オープン マザーファンド	中華人民共和国（香港を含みます。）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）の人民元建株式
運用方法	・好配当銘柄に投資し、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指します。 ・好配当銘柄の選定には、配当利回り等に着目したスクリーニングによる銘柄抽出と、ボトムアップ・アプローチを活用します。 ・ポートフォリオの予想配当利回りが、市場平均*を上回るポートフォリオの構築を目指します。 * 市場平均とは、MSCI オールカントリー・アジア・パシフィック インデックス（除く日本）の予想配当利回りとしす。	
主な組入制限	ベビーフンド	・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ・上場不動産投資信託への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の50%以内とします。 ・同一銘柄の株式等への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・同一銘柄の上場不動産投資信託への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド	・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・上場不動産投資信託への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の50%以内とします。 ・同一銘柄の株式等への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・同一銘柄の上場不動産投資信託への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
	好配当中国A株オープン マザーファンド	・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎月11日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アジア・オセアニア好配当株 オープン（毎月決算型）



第108期（決算日：2021年7月12日）
 第109期（決算日：2021年8月11日）
 第110期（決算日：2021年9月13日）
 第111期（決算日：2021年10月11日）
 第112期（決算日：2021年11月11日）
 第113期（決算日：2021年12月13日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「アジア・オセアニア好配当株オープン（毎月決算型）」は、去る12月13日に第113期の決算を行いましたので、法令に基づいて第108期～第113期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当作成期（過去6ヵ月）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

財務の健全性や配当利回りなどが相対的に高いと判断される好配当銘柄*を中心に投資を行いました。

【当作成期末における主な株式市場への投資ポイント】

当作成期は引き続き、堅調な業績が見込まれ、配当利回りが相対的に高い銘柄への投資を行いました。

【基準価額の動き】

基準価額（分配金再投資ベース）は当作成期首に比べ下落しました。アジア・オセアニア株式市場が下落したことなどを背景に、保有銘柄が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

下記に、詳細を記載させていただきます。

【主な国・地域について】

○中国

中国本土株式市場は、新エネルギー関連企業に対する支援への期待感が高まったことなどを背景に上昇する局面がある一方、中国政府が学習塾業界において塾の非営利化や外資企業による投資制限などの方針を示したことなどが嫌気され、下落

する局面があるなど、まちまちの展開となりました。

中国人民元は円に対して上昇しました。

当ファンドの保有銘柄では、中国のSHENZHEN INOVANCE TECHNOLOGY-AやCONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY-Aなどの銘柄が上昇した一方で、AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-AやKWEICHOW MOUTAI CO LTD-Aなどの銘柄が下落しました。

○香港

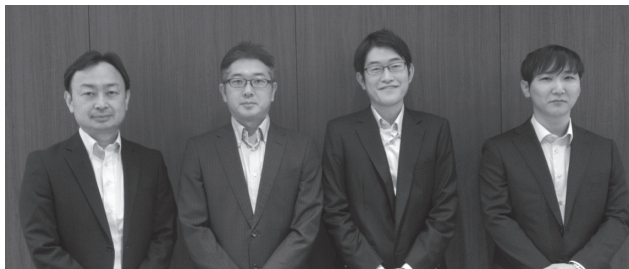
香港株式市場は、中国のインターネット企業への規制強化や不動産大手である中国恒大集団の債務問題などが嫌気され、下落しました。香港ドルは円に対して上昇しました。

当ファンドの保有銘柄では、中国のTENCENT HOLDINGS LTDやPING AN INSURANCE GROUP CO-Hなどの銘柄が下落しました。

○韓国

韓国株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大により景気回復の遅れなどが懸念され、下落しました。韓国ウォンは円に対して下落しました。

当ファンドの保有銘柄では、韓国のSAMSUNG ELECTRONICS CO LTDなどの銘柄が下落しました。



株式運用部

ファンドマネージャー

秋元 政隆

飯田 太郎

相澤 慎太郎

岩永 啓良

* 好配当銘柄とは

日本を除くアジア・オセアニア諸国・地域の、金融商品取引所上場株式等および上場不動産投資信託（リート）のうち、予想配当利回りが相対的に高く、財務の健全性が相対的に高いと当社が判断する銘柄をいいます。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				(参 考 指 数) MSCI アジア・パシフィック・ インデックス (除く日本) (税引き後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(配 分 額)	税 分 配	達 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	%	%	%	百万円
84期(2019年7月11日)	8,989		30	2.6	20,745	2.7	89.4	—	5.5	1,011
85期(2019年8月13日)	8,443		30	△ 5.7	18,974	△ 8.5	89.3	—	5.3	947
86期(2019年9月11日)	8,784		30	4.4	20,162	6.3	90.1	—	5.5	950
87期(2019年10月11日)	8,694		30	△ 0.7	19,913	△ 1.2	89.2	—	6.1	939
88期(2019年11月11日)	9,301		30	7.3	21,603	8.5	91.2	—	5.0	995
89期(2019年12月11日)	9,039		30	△ 2.5	21,167	△ 2.0	91.8	—	4.2	955
90期(2020年1月14日)	9,789		30	8.6	23,316	10.2	91.3	—	4.1	1,005
91期(2020年2月12日)	9,314		30	△ 4.5	22,489	△ 3.6	91.8	—	4.1	949
92期(2020年3月11日)	8,129		30	△ 12.4	19,296	△ 14.2	91.4	—	3.6	816
93期(2020年4月13日)	7,637		30	△ 5.7	18,420	△ 4.5	93.3	—	2.3	750
94期(2020年5月11日)	7,880		30	3.6	18,844	2.3	93.8	—	2.3	776
95期(2020年6月11日)	8,507		30	8.3	20,921	11.0	92.9	—	2.5	828
96期(2020年7月13日)	8,896		30	4.9	22,025	5.3	93.0	—	1.9	854
97期(2020年8月11日)	9,020		30	1.7	22,397	1.7	93.2	—	2.3	868
98期(2020年9月11日)	9,093		30	1.1	22,432	0.2	94.2	—	1.8	867
99期(2020年10月12日)	9,219		30	1.7	23,211	3.5	93.9	—	1.8	873
100期(2020年11月11日)	9,810		30	6.7	24,214	4.3	94.8	—	0.7	924
101期(2020年12月11日)	10,152		30	3.8	25,378	4.8	94.6	—	0.7	941
102期(2021年1月12日)	10,961		30	8.3	27,406	8.0	95.1	—	—	1,010
103期(2021年2月12日)	11,469		30	4.9	29,229	6.7	96.1	—	—	1,037
104期(2021年3月11日)	11,172		30	△ 2.3	28,255	△ 3.3	95.1	—	—	1,009
105期(2021年4月12日)	11,281		30	1.2	28,766	1.8	95.5	—	—	1,020
106期(2021年5月11日)	11,242		30	△ 0.1	28,908	0.5	96.3	—	—	965
107期(2021年6月11日)	11,354		30	1.3	29,459	1.9	95.8	—	—	968
108期(2021年7月12日)	11,037		30	△ 2.5	28,503	△ 3.2	96.2	—	—	934
109期(2021年8月11日)	11,037		30	0.3	28,328	△ 0.6	95.6	—	—	926
110期(2021年9月13日)	10,918		30	△ 0.8	28,345	0.1	95.9	—	—	913
111期(2021年10月11日)	10,723		30	△ 1.5	27,692	△ 2.3	96.3	—	0.1	892
112期(2021年11月11日)	11,031		30	3.2	28,587	3.2	96.3	—	0.1	900
113期(2021年12月13日)	11,005		30	0.0	27,818	△ 2.7	95.3	—	—	846

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI アジア・パシフィック・インデックス (除く日本) (税引き後配当込み、円換算) は、MSCI オールカンントリー・アジア・パシフィック インデックス (除く日本) (税引き後配当込み、米ドル建て) (出所 : MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定時を10,000として指数化したものです。出所 : MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI アジア・パシフィック・ インデックス (除く日本) (税引き後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率			
第108期	(期 首) 2021年 6 月11日	円 11,354	% —	29,459	% —	% 95.8	% —	% —
	6 月末	11,258	△0.8	29,711	0.9	95.7	—	—
	(期 末) 2021年 7 月12日	11,067	△2.5	28,503	△3.2	96.2	—	—
第109期	(期 首) 2021年 7 月12日	11,037	—	28,503	—	96.2	—	—
	7 月末	10,749	△2.6	27,779	△2.5	94.8	—	—
	(期 末) 2021年 8 月11日	11,067	0.3	28,328	△0.6	95.6	—	—
第110期	(期 首) 2021年 8 月11日	11,037	—	28,328	—	95.6	—	—
	8 月末	10,699	△3.1	27,736	△2.1	95.8	—	—
	(期 末) 2021年 9 月13日	10,948	△0.8	28,345	0.1	95.9	—	—
第111期	(期 首) 2021年 9 月13日	10,918	—	28,345	—	95.9	—	—
	9 月末	10,670	△2.3	27,418	△3.3	95.4	—	0.1
	(期 末) 2021年10月11日	10,753	△1.5	27,692	△2.3	96.3	—	0.1
第112期	(期 首) 2021年10月11日	10,723	—	27,692	—	96.3	—	0.1
	10 月末	11,036	2.9	28,730	3.7	96.2	—	0.1
	(期 末) 2021年11月11日	11,061	3.2	28,587	3.2	96.3	—	0.1
第113期	(期 首) 2021年11月11日	11,031	—	28,587	—	96.3	—	0.1
	11 月末	10,813	△2.0	27,496	△3.8	95.0	—	—
	(期 末) 2021年12月13日	11,035	0.0	27,818	△2.7	95.3	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第108期～第113期：2021年6月12日～2021年12月13日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第108期首	11,354円
第113期末	11,005円
既払分配金	180円
騰落率	－1.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ1.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

> 基準価額の主な変動要因**下落要因**

保有銘柄である中国のTENCENT HOLDINGS LTDやPING AN INSURANCE GROUP CO-Hの株価が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

組入ファンド	騰落率	組入比率（対純資産総額）
アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド	-0.9%	88.0%
好配当中国A株オープン マザーファンド	2.6%	11.0%

第108期～第113期：2021年6月12日～2021年12月13日

投資環境について

▶ 株式市況

当作成期のアジア・オセアニア株式市況は下落し、中国本土株式市況はまちまちの展開となりました。

香港株式市況は、中国のインターネット企業への規制強化や不動産大手である中国恒大集団の債務問題などが嫌気され、下落しました。韓国株式市況は、新型コロナウイルスの感染拡大により景気回復の遅れなどが懸念され、下落しました。中国本土株式市況は、新エネルギー関連企業に対する支援への期待感が高まったことなどを背景に上昇する局面がある一方、中国政府が学習塾業界において塾の

非営利化や外資企業による投資制限などの方針を示したことなどが嫌気され、下落する局面があるなど、まちまちの展開となりました。

▶ 為替市況

当作成期のアジア・オセアニア諸国・地域の通貨は、円に対してまちまちとなりました。

アジア・オセアニア諸国・地域の通貨は、香港ドルは円に対して上昇した一方で、オーストラリアドルや韓国ウォンは円に対して下落しました。中国人民元は円に対して上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アジア・オセアニア好配当株オープン（毎月決算型）

アジア・オセアニア好配当株オープンマザーファンド受益証券および好配当中国A株オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。

▶ アジア・オセアニア好配当株オープンマザーファンド

日本を除くアジア・オセアニア諸国・地域の、金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等（預託証書

等を含みます。）および上場不動産投資信託（金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券をいいます。）を主要投資対象とし、財務の健全性や配当利回りが相対的に高いと判断される好配当銘柄を中心に投資を行いました。

好配当銘柄の選定には、配当利回り等に着目したスクリーニングによる銘柄抽出と、ボトムアップ・アプローチを活用しました。

新規組入、全売却した主な銘柄は、イン

ドネシアのBANK NEO COMMERCE TBK PTを新規に組み入れた一方で、中国のCOUNTRY GARDEN HOLDINGS COを全売却しました。

▶ 好配当中国 A 株オープン マザーファンド

中国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）の人民元建株式を主要投資対象とし、財務の健全性や配当利回りが相対的に高いと判断される好配

当銘柄を中心に投資を行いました。

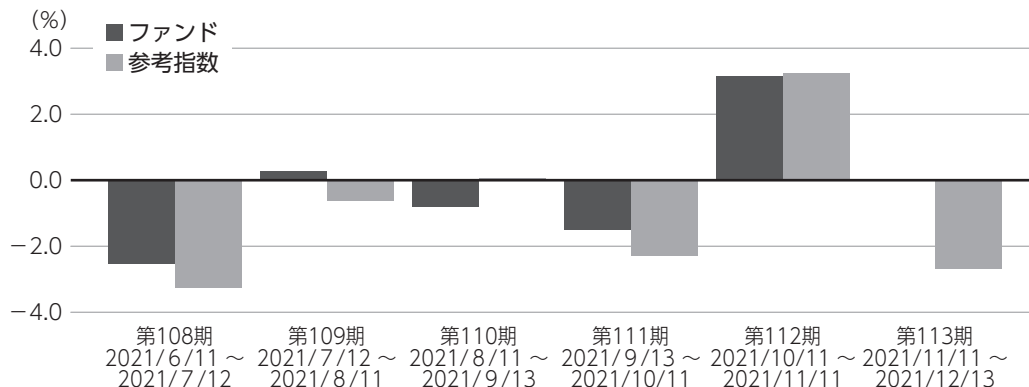
好配当銘柄の選定には、配当利回り等に着眼したスクリーニングによる銘柄抽出と、ボトムアップ・アプローチを活用しました。

主な売買銘柄は、CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A を新規に組み入れた一方で、SHANGHAI INTERNATIONAL AIR-Aを全売却しました。

第108期～第113期：2021/6/12～2021/12/13

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCI アジア・パシフィック・インデックス（除く日本）（税引き後配当込み、円換算）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第108期 2021年6月12日～ 2021年7月12日	第109期 2021年7月13日～ 2021年8月11日	第110期 2021年8月12日～ 2021年9月13日	第111期 2021年9月14日～ 2021年10月11日	第112期 2021年10月12日～ 2021年11月11日	第113期 2021年11月12日～ 2021年12月13日
当期分配金 （対基準価額比率）	30 (0.271%)	30 (0.271%)	30 (0.274%)	30 (0.279%)	30 (0.271%)	30 (0.272%)
当期の収益	21	6	30	－	10	2
当期の収益以外	8	23	－	30	19	27
翌期繰越分配対象額	2,242	2,218	2,232	2,202	2,182	2,156

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ アジア・オセアニア好配当株オープン（毎月決算型）

引き続き、アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド受益証券および好配当中国A株オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。

▶ アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド

配当利回り等に着目した銘柄選択と、各企業を取り巻く事業環境や各企業の競争力に着目したボトムアップ・アプローチに基づき、組入銘柄の厳選に努める方針です。

好配当銘柄の選定には、配当利回り等に着目したスクリーニングによる銘柄抽出と、ボトムアップ・アプローチを活用します。

アジア・オセアニア諸国・地域を取り巻く外部環境を見ると、新型コロナウイルスの感染再拡大などにより世界景気に対する不透明感が残る中、中国政府は景気をサポートする姿勢を維持する一方、その他のアジア諸国でも、緩和的な金融政策や景気刺激策など政府による景気下支えに向けた動きが続いています。

米国を中心にインフレリスクが台頭しており、米連邦準備制度理事会（F R B）

は金融正常化を進めていく見通しではあるものの、中国を中心に外貨準備高は適正な水準を維持しており、アジア・オセアニア諸国・地域からの資金流出リスクは限定的と考えております。アジア・オセアニア諸国・地域の景気は、各国政府による景気下支え策に加えて、ワクチン接種の進展により、底堅く推移すると見込んでおり、これらを背景に企業業績は成長を維持すると考えており、株式市況は堅調に推移すると予想しております。

このような見通しを背景に、ファンドでは安定的に配当を支払う企業群に加えて、高い成長を期待できる企業群にも着目した運営を行う方針です。具体的には、所得向上による普及率の上昇など従来型の成長テーマだけでなく、高齢化の進展から恩恵を受けることが期待できるヘルスケア関連企業や、Eコマースや自動化関連企業など、新しい成長テーマにも注目しております。

株式組入比率については、引き続き高位を維持する方針です。

▶ 好配当中国A株オープン マザーファンド

配当利回り等に着目した銘柄選択と、各企業を取り巻く事業環境や各企業の競争力に着目したボトムアップ・アプローチ

に基づき、組入銘柄の厳選に努める方針です。

好配当銘柄の選定には、配当利回り等に
着目したスクリーニングによる銘柄抽出
と、ボトムアップ・アプローチを活用し
ます。

新型コロナウイルスの感染再拡大などにより世界景気に対する不透明感が残る中、中国政府は景気をサポートする姿勢を維持しております。中国共産党が開いた第19期中央委員会第6回全体会議（6中全会）において権力基盤を強化した習近平指導部は、2035年までの長期目標を掲げる一方、足下では不動産融資規制の緩和を検討するなど景気を安定化させる姿勢を強めており、これを受けて企業業績は改善基調を維持すると予想しております。規制強化の多方面への拡大や米国などによる中国企業への締め付け強化、新たな変異株を含む世界各地での新型コロナウイルスの感染再拡大によるグローバル経済の不透明感は波乱要因として残るものの、こうした企業業績を背景に、中長期的に中国本土株式市況は上昇基調を維持すると見ています。

株式組入比率については、引き続き高位を維持する方針です。

2021年6月12日～2021年12月13日

1 万口当たりの費用明細

項目	第108期～第113期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	95	0.865	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(49)	(0.446)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(43)	(0.391)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	9	0.082	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(9)	(0.082)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(c)有価証券取引税	5	0.045	(c)有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(5)	(0.045)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(d)そ の 他 費 用	14	0.130	(d)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(13)	(0.122)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	123	1.122	

作成期中の平均基準価額は、10,939円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

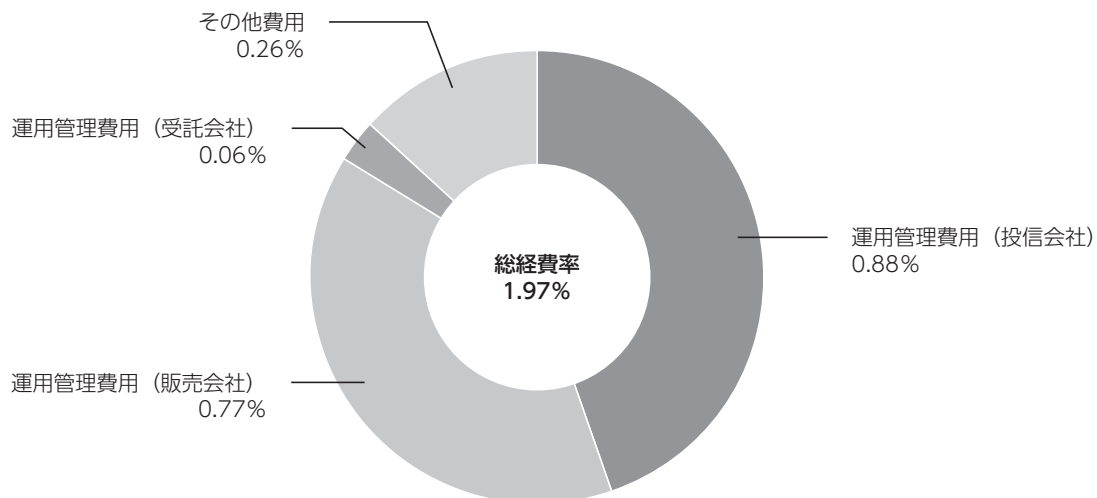
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.97%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月12日～2021年12月13日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第108期～第113期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
アジア・オセアニア好配当株オープン	マザーファンド	5,084	13,038	43,163	113,297
好配当中国A株オープン	マザーファンド	776	7,000	2,321	20,422

○株式売買比率

(2021年6月12日～2021年12月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第108期～第113期	
	アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド	好配当中国A株オープン マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	300,258千円	54,135千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	768,727千円	89,606千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.39	0.60

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月12日～2021年12月13日)

利害関係人との取引状況

<アジア・オセアニア好配当株オープン（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド>

区 分	第108期～第113期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	323	—	—	427	59	13.8

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<好配当中国A株オープン マザーファンド>

区 分	第108期～第113期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 62	百万円 —	% —	百万円 75	百万円 2	% 2.7

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細 (2021年12月13日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第107期末	第113期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド	320,029	281,950	745,420
好配当中国A株オープン マザーファンド	11,485	9,941	92,879

○投資信託財産の構成 (2021年12月13日現在)

項 目	第113期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド	745,420	87.7
好配当中国A株オープン マザーファンド	92,879	10.9
コール・ローン等、その他	12,002	1.4
投資信託財産総額	850,301	100.0

(注) アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（739,530千円）の投資信託財産総額（748,215千円）に対する比率は98.8%です。

(注) 好配当中国A株オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（92,052千円）の投資信託財産総額（92,879千円）に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝113.56円	1 オーストラリアドル＝81.39円	1 ニュージーランドドル＝77.22円	1 香港ドル＝14.56円
1 シンガポールドル＝83.29円	1 マレーシアリンギット＝26.9558円	1 フィリピンペソ＝2.2547円	100 インドネシアルピア＝0.79円
100 韓国ウォン＝9.64円	1 ニュー台湾ドル＝4.0938円	1 インドルピー＝1.51円	1 オフショア元＝17.8188円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末	第113期末
	2021年7月12日現在	2021年8月11日現在	2021年9月13日現在	2021年10月11日現在	2021年11月11日現在	2021年12月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	938,808,684	931,534,735	918,081,577	896,549,279	904,272,556	850,301,680
コール・ローン等	10,750,910	10,134,934	10,673,426	9,640,398	10,130,386	9,197,454
アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド(評価額)	815,997,975	811,528,875	819,633,619	795,560,353	801,513,283	745,420,721
好配当中国A株オープン マザーファンド(評価額)	109,487,458	106,470,926	85,022,560	88,672,322	89,846,280	92,879,659
未収入金	2,572,341	3,400,000	2,751,972	2,676,206	2,782,607	2,803,846
(B) 負債	3,941,086	4,685,833	4,175,292	3,672,649	3,764,750	3,611,617
未払収益分配金	2,541,036	2,519,362	2,511,235	2,497,999	2,449,009	2,308,076
未払解約金	—	862,425	265,639	—	—	13,377
未払信託報酬	1,391,076	1,295,689	1,389,462	1,167,126	1,307,302	1,281,901
未払利息	11	6	1	4	14	2
その他未払費用	8,963	8,351	8,955	7,520	8,425	8,261
(C) 純資産総額(A－B)	934,867,598	926,848,902	913,906,285	892,876,630	900,507,806	846,690,063
元本	847,012,023	839,787,443	837,078,440	832,666,342	816,336,391	769,358,791
次期繰越損益金	87,855,575	87,061,459	76,827,845	60,210,288	84,171,415	77,331,272
(D) 受益権総口数	847,012,023口	839,787,443口	837,078,440口	832,666,342口	816,336,391口	769,358,791口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,037円	11,037円	10,918円	10,723円	11,031円	11,005円

○損益の状況

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
	2021年6月12日～ 2021年7月12日	2021年7月13日～ 2021年8月11日	2021年8月12日～ 2021年9月13日	2021年9月14日～ 2021年10月11日	2021年10月12日～ 2021年11月11日	2021年11月12日～ 2021年12月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 192	△ 260	△ 167	△ 67	△ 241	△ 233
受取利息	—	7	8	2	—	—
支払利息	△ 192	△ 267	△ 175	△ 69	△ 241	△ 233
(B) 有価証券売買損益	△ 22,872,669	3,769,306	△ 5,981,402	△ 12,529,715	28,860,734	1,507,881
売買益	4,896,373	3,974,319	5,982,851	3,723,010	29,297,825	3,726,889
売買損	△ 27,769,042	△ 205,013	△ 11,964,253	△ 16,252,725	△ 437,091	△ 2,219,008
(C) 信託報酬等	△ 1,400,039	△ 1,304,040	△ 1,398,417	△ 1,174,646	1,315,727	△ 1,290,162
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 24,272,900	2,465,006	△ 7,379,986	△ 13,704,428	27,544,766	217,486
(E) 前期繰越損益金	111,390,507	83,753,002	83,197,572	72,803,089	55,440,816	75,899,138
(F) 追加信託差損益金	3,279,004	3,362,813	3,521,494	3,609,626	3,634,842	3,522,724
(配当等相当額)	(75,453,940)	(74,974,768)	(75,055,343)	(74,863,857)	(73,554,023)	(69,453,605)
(売買損益相当額)	(△ 72,174,936)	(△ 71,611,955)	(△ 71,533,849)	(△ 71,254,231)	(△ 69,919,181)	(△ 65,930,881)
(G) 計 (D + E + F)	90,396,611	89,580,821	79,339,080	62,708,287	86,620,424	79,639,348
(H) 収益分配金	△ 2,541,036	△ 2,519,362	△ 2,511,235	△ 2,497,999	△ 2,449,009	△ 2,308,076
追加繰越損益金 (G + H)	87,855,575	87,061,459	76,827,845	60,210,288	84,171,415	77,331,272
追加信託差損益金	3,279,004	3,362,813	3,521,494	3,609,626	3,634,842	3,522,724
(配当等相当額)	(75,456,067)	(74,975,483)	(75,062,425)	(74,865,224)	(73,554,352)	(69,454,217)
(売買損益相当額)	(△ 72,177,063)	(△ 71,612,670)	(△ 71,540,931)	(△ 71,255,598)	(△ 69,919,510)	(△ 65,931,493)
分配準備積立金	114,471,227	111,338,232	111,777,195	108,505,343	104,624,442	96,432,787
繰越損益金	△ 29,894,656	△ 27,639,586	△ 38,470,844	△ 51,904,681	△ 24,087,869	△ 22,624,239

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 853,331,937円
 作成期中追加設定元本額 8,705,526円
 作成期中一部解約元本額 92,678,672円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,1005円です。

②分配金の計算過程

項 目	2021年6月12日～ 2021年7月12日	2021年7月13日～ 2021年8月11日	2021年8月12日～ 2021年9月13日	2021年9月14日～ 2021年10月11日	2021年10月12日～ 2021年11月11日	2021年11月12日～ 2021年12月13日
費用控除後の配当等収益額	1,846,262円	507,312円	3,620,295円	—円	821,026円	170,514円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	75,456,067円	74,975,483円	75,062,425円	74,865,224円	73,554,352円	69,454,217円
分配準備積立金額	115,166,001円	113,350,282円	110,668,135円	111,003,342円	106,252,425円	98,570,349円
当ファンドの分配対象収益額	192,468,330円	188,833,077円	189,350,855円	185,868,566円	180,627,803円	168,195,080円
1万口当たり収益分配対象額	2,272円	2,248円	2,262円	2,232円	2,212円	2,186円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	30円
収益分配金金額	2,541,036円	2,519,362円	2,511,235円	2,497,999円	2,449,009円	2,308,076円

○分配金のお知らせ

	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

当ファンドは信託約款に基づき、2022年6月10日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。

アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド

《第19期》決算日2021年12月13日

[計算期間：2021年6月12日～2021年12月13日]

「アジア・オセアニア好配当株オープン マザーファンド」は、12月13日に第19期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	日本を除くアジア・オセアニア諸国・地域の、金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等および上場不動産投資信託（金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券をいいます。）
主 な 組 入 制 限	・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・上場不動産投資信託への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の50%以内とします。 ・同一銘柄の株式等への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・同一銘柄の上場不動産投資信託への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落 中 率				
	円	%	%	%	%	百万円
15期(2019年12月11日)	20,610	5.3	92.5	—	4.6	865
16期(2020年6月11日)	19,637	△ 4.7	93.8	—	2.7	741
17期(2020年12月11日)	23,247	18.4	95.4	—	0.9	814
18期(2021年6月11日)	26,691	14.8	96.8	—	—	854
19期(2021年12月13日)	26,438	△ 0.9	96.0	—	—	745

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	株 式 比 率			
		騰 落 率	株 組 入 比	株 先 物 比	投 資 信 託 組 入 比
(期 首) 2021年6月11日	円 26,691	% —	% 96.8	% —	% —
6月末	26,376	△1.2	96.6	—	—
7月末	25,218	△5.5	96.1	—	—
8月末	25,443	△4.7	97.1	—	—
9月末	25,424	△4.7	96.2	—	0.1
10月末	26,400	△1.1	97.0	—	0.1
11月末	25,934	△2.8	96.6	—	—
(期 末) 2021年12月13日	26,438	△0.9	96.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

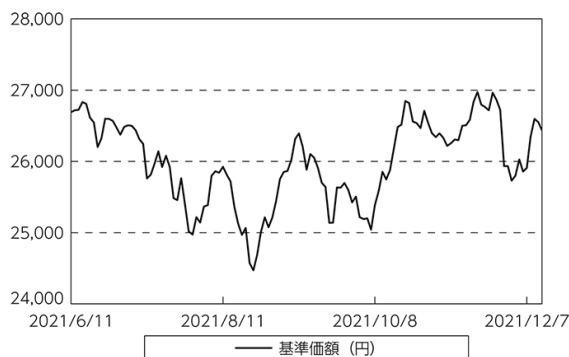
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

- ・基準価額は期首に比べ0.9%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

- ・保有銘柄である中国のTENCENT HOLDINGS LTDやPING AN INSURANCE GROUP CO-Hの株価が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・当期のアジア・オセアニア株式市況は、下落しました。
- ・香港株式市況は、中国のインターネット企業への規制強化や不動産大手である中国恒大集団の債務問題などが嫌気され、下落しました。韓国株式市況は、新型コロナウイルスの感染拡大により景気回復の遅れなどが懸念され、下落しました。

◎為替市況

- ・当期のアジア・オセアニア諸国・地域の通貨は、円に対してまちまちとなりました。
アジア・オセアニア諸国・地域の通貨は、香港ドルは円に対して上昇した一方で、オーストラリアドルや韓国ウォンは円に対して下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を除くアジア・オセアニア諸国・地域の、金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等（預託証書等を含みます。）および上場不動産投資信託（金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。））されている不動産投資信託証券をいいます。）を主要投資対象とし、財務の健全性や配当利回りが相対的に高いと判断される好配当銘柄を中心に投資を行いました。
- ・好配当銘柄の選定には、配当利回り等に着眼したスクリーニングによる銘柄抽出と、ボトムアップ・アプローチを活用しました。
- ・新規組入、全売却した主な銘柄は、インドネシアのBANK NEO COMMERCE TBK PTを新規に組み入れた一方で、中国のCOUNTRY GARDEN HOLDINGS COを全売却しました。

○今後の運用方針

- ・配当利回り等に着眼した銘柄選択と、各企業を取り巻く事業環境や各企業の競争力に着目したボトムアップ・アプローチに基づき、組入銘柄の厳選に努める方針です。
- ・好配当銘柄の選定には、配当利回り等に着眼したスクリーニングによる銘柄抽出と、ボトムアップ・アプローチを活用します。
- ・アジア・オセアニア諸国・地域を取り巻く外部環境を見ると、新型コロナウイルスの感染再拡大などにより世界景気に対する不透明感が残る中、中国政府は景気をサポートする姿勢を維持する一方、その他のアジア諸国でも、緩和的な金融政策や景気刺激策など政府による景気下支えに向けた動きが続いています。
米国を中心にインフレリスクが台頭しており、米連邦準備制度理事会（FRB）は金融正常化を進めていく見通しではあるものの、中国を中心に外貨準備高は適正な水準を維持しており、アジア・オセアニア諸国・地域からの資金流出リスクは限定的と考えております。アジア・オセアニア諸国・地域の景気は、各国政府による景気下支え策に加えて、ワクチン接種の進展により、底堅く推移すると見込んでおり、これらを背景に企業業績は成長を維持すると考えており、株式市況は堅調に推移すると予想しております。
- ・このような見通しを背景に、ファンドでは安定的に配当を支払う企業群に加えて、高い成長を期待できる企業群にも着眼した運営を行う方針です。具体的には、所得向上による普及率の上昇など従来型の成長テーマだけでなく、高齢化の進展から恩恵を受けることが期待できるヘルスケア関連企業や、Eコマースや自動化関連企業など、新しい成長テーマにも注目しております。
- ・株式組入比率については、引き続き高位を維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年6月12日～2021年12月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 20	% 0.076	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(20)	(0.075)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	12	0.046	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(12)	(0.046)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	34	0.131	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保 管 費 用)	(33)	(0.129)	
(そ の 他)	(1)	(0.002)	
合 計	66	0.253	
期中の平均基準価額は、25,983円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月12日～2021年12月13日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株 60	千オーストラリアドル 169	百株 39	千オーストラリアドル 204
	香港	1,315	千香港ドル 1,569	1,819	千香港ドル 3,071
	シンガポール	879 (314)	千シンガポールドル 360 (87)	942 (314)	千シンガポールドル 442 (126)
	マレーシア	969	千マレーシアリンギット 594	—	千マレーシアリンギット —
	インドネシア	5,990 (972)	千インドネシアルピア 1,622,561 (30,026)	229 (972)	千インドネシアルピア 710,426 (129,611)
	韓国	—	千韓国ウォン —	23	千韓国ウォン 58,279
	台湾	— (12)	千ニュー台湾ドル — (36)	589	千ニュー台湾ドル 11,885
	インド	26	千インドルピー 7,826	445	千インドルピー 25,087

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	シンガポール	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
	CAPITALAND INTEGRATED COMMER	— (4)	— (9)	4	10

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分です。

○株式売買比率

(2021年6月12日～2021年12月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	300,619千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	768,727千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.39

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月12日～2021年12月13日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 323	百万円 —	% —	百万円 427	百万円 59	% 13.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年12月13日現在)

外国株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリアドル	千円	
BHP GROUP LTD		94	83	333	27,157	素材
CSL LTD		7	6	195	15,878	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AUST AND NZ BANKING GROUP		—	60	166	13,526	銀行
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL		24	20	204	16,613	銀行
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD		50	50	143	11,650	銀行
MACQUARIE GROUP LTD		8	8	177	14,432	各種金融
SONIC HEALTHCARE LTD		34	19	82	6,746	ヘルスケア機器・サービス
APA GROUP		148	148	143	11,684	公益事業
IDP EDUCATION LTD		92	82	292	23,767	消費者サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	458	479	1,738	141,457	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	9	—	<19.0%>	
(ニュージーランド)				千ニュージーランドドル		
FISHER & PAYKEL HEALTHCARE C		47	47	151	11,686	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	47	47	151	11,686	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.6%>	
(香港)				千香港ドル		
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR		17	17	795	11,588	各種金融
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD		—	25	417	6,071	資本財
PING AN INSURANCE GROUP CO-H		225	170	982	14,306	保険
TENCENT HOLDINGS LTD		72	42	1,946	28,337	メディア・娯楽
CHINA CONSTRUCTION BANK-H		2,980	2,610	1,383	20,140	銀行
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD		—	20	258	3,756	耐久消費財・アパレル
COUNTRY GARDEN HOLDINGS CO		340	—	—	—	不動産
CHINA RESOURCES CEMENT		1,480	880	528	7,687	素材
AIA GROUP LTD		214	190	1,554	22,629	保険
PACIFIC TEXTILES HOLDINGS		1,680	2,550	948	13,811	耐久消費財・アパレル
小 計	株 数 ・ 金 額	7,008	6,504	8,813	128,330	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	9	—	<17.2%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
JARDINE CYCLE & CARRIAGE LTD		37	—	—	—	資本財
DBS GROUP HOLDINGS LTD		74	—	—	—	銀行
SINGAPORE TECH ENGINEERING		—	315	119	9,917	資本財
COMFORTDELGRO CORP LTD		831	—	—	—	運輸
NANOFILM TECHNOLOGIES INTERN		—	250	100	8,370	素材
CAPITALAND INVESTMENT LTD/SI		—	314	108	9,075	不動産
小 計	株 数 ・ 金 額	942	879	328	27,363	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<3.7%>	
(マレーシア)				千マレーシアリンギット		
IHH HEALTHCARE BHD		—	448	294	7,946	ヘルスケア機器・サービス
PRESS METAL ALUMINIUM HOLDIN		—	521	284	7,682	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	—	969	579	15,628	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	2	—	<2.1%>	
(フィリピン)				千フィリピンペソ		
GLOBE TELECOM INC		12	12	4,039	9,107	電気通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	12	12	4,039	9,107	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.2%>	

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(インドネシア)		百株	百株	千インドネシアルピア	千円	
BANK CENTRAL ASIA TBK PT		229	—	—	—	銀行
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT		2,455	2,455	1,454,587	11,491	自動車・自動車部品
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER		4,228	4,228	1,746,164	13,794	銀行
BANK NEGARA INDONESIA PERSER		—	1,300	880,750	6,957	銀行
BANK NEO COMMERCE TBK PT		—	4,690	1,214,710	9,596	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	6,912	12,673	5,296,211	41,840	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	4	—	<5.6%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		90	86	661,340	63,753	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG FIRE & MARINE INS		3	3	69,630	6,712	保険
LG CHEM LTD		1	1	88,800	8,560	素材
MACQUARIE KOREA INFRA FUND		187	168	234,401	22,596	各種金融
小 計	株 数 ・ 金 額	282	258	1,054,171	101,622	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<13.6%>	
(台湾)				千ニュー台湾ドル		
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		330	280	16,940	69,348	半導体・半導体製造装置
HIWIN TECHNOLOGIES CORP		68	70	2,055	8,415	資本財
AIRTAC INTERNATIONAL GROUP		20	20	1,870	7,656	資本財
MAKALOT INDUSTRIAL CO LTD		342	302	7,469	30,579	耐久消費財・アパレル
VANGUARD INTERNATIONAL SEMI		290	200	3,070	12,567	半導体・半導体製造装置
GIGABYTE TECHNOLOGY CO LTD		300	180	2,745	11,237	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SPORTON INTERNATIONAL INC		190	—	—	—	商業・専門サービス
NIDEC CHAUN-CHOUNG TECHNOLOG		280	190	3,268	13,378	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	1,820	1,243	37,418	153,184	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	7	—	<20.6%>	
(インド)				千インドルピー		
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		39	32	9,237	13,949	銀行
ITC LTD		227	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ASIAN PAINTS LTD		29	21	6,943	10,485	素材
HDFC BANK LIMITED		72	55	8,374	12,644	銀行
RELIANCE INDUSTRIES LTD		—	23	5,655	8,539	エネルギー
TITAN CO LTD		50	32	7,602	11,480	耐久消費財・アパレル
CONTAINER CORP OF INDIA LTD		84	84	5,478	8,271	運輸
INDRAPRASTHA GAS LTD		256	87	4,370	6,600	公益事業
INDIAMART INTERMESH LTD		9	12	9,112	13,759	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額	767	348	56,775	85,730	
	銘柄 数 < 比 率 >	8	8	—	<11.5%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	18,249	23,413	—	715,950	
	銘柄 数 < 比 率 >	44	48	—	<96.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2021年12月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 715,950	% 95.7
コール・ローン等、その他	32,265	4.3
投資信託財産総額	748,215	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (739,530千円) の投資信託財産総額 (748,215千円) に対する比率は98.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.56円	1 オーストラリアドル=81.39円	1 ニュージーランドドル=77.22円	1 香港ドル=14.56円
1 シンガポールドル=83.29円	1 マレーシアリンギット=26.9558円	1 フィリピンペソ=2.2547円	100インドネシアルピア=0.79円
100韓国ウォン=9.64円	1 ニュー台湾ドル=4.0938円	1 インドルピー=1.51円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年12月13日現在)

○損益の状況 (2021年6月12日～2021年12月13日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	753,890,904
コール・ローン等	30,563,449
株式(評価額)	715,950,904
未収入金	5,675,000
未収配当金	1,701,551
(B) 負債	8,481,623
未払金	5,677,775
未払解約金	2,803,846
未払利息	2
(C) 純資産総額(A－B)	745,409,281
元本	281,950,496
次期繰越損益金	463,458,785
(D) 受益権総口数	281,950,496口
1万口当たり基準価額(C／D)	26,438円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	11,549,632
受取配当金	11,550,549
受取利息	345
支払利息	△ 1,262
(B) 有価証券売買損益	△ 19,017,809
売買益	64,363,545
売買損	△ 83,381,354
(C) 保管費用等	△ 1,052,782
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 8,520,959
(E) 前期繰越損益金	534,159,996
(F) 追加信託差損益金	7,953,894
(G) 解約差損益金	△ 70,134,146
(H) 計(D＋E＋F＋G)	463,458,785
次期繰越損益金(H)	463,458,785

<注記事項>

- ①期首元本額 320,029,111円
期中追加設定元本額 5,084,625円
期中一部解約元本額 43,163,240円
また、1口当たり純資産額は、期末26,438円です。

- ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
アジア・オセアニア好配当株オープン (毎月決算型) 281,950,496円

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

好配当中国A株オープン マザーファンド

《第19期》決算日2021年12月13日

[計算期間：2021年6月12日～2021年12月13日]

「好配当中国A株オープン マザーファンド」は、12月13日に第19期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	中華人民共和国（香港を含みます。）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）の人民元建株式
主 な 組 入 制 限	株式への投資は、制限を設けません。 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落 率	中 率			
	円		%	%	%	百万円
15期(2019年12月11日)	40,610	12.6		95.3	—	80
16期(2020年6月11日)	47,199	16.2		94.3	—	78
17期(2020年12月11日)	78,888	67.1		96.2	—	117
18期(2021年6月11日)	91,076	15.4		97.0	—	104
19期(2021年12月13日)	93,430	2.6		98.2	—	92

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	率		
(期 首)	円		%	%	%
2021年6月11日	91,076	—		97.0	—
6月末	93,452	2.6		96.9	—
7月末	91,236	0.2		92.4	—
8月末	84,378	△7.4		93.1	—
9月末	86,414	△5.1		98.1	—
10月末	90,300	△0.9		98.2	—
11月末	90,063	△1.1		90.3	—
(期 末)					
2021年12月13日	93,430	2.6		98.2	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.6%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・保有銘柄である中国のSHENZHEN INOVANCE TECHNOLOGY-AやCONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY-Aの株価が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・中国本土株式市況は、新エネルギー関連企業に対する支援への期待感が高まったことなどを背景に上昇する局面がある一方、中国政府が学習塾業界において塾の非営利化や外資企業による投資制限などの方針を示したことなどが嫌気され、下落する局面があるなど、まちまちの展開となりました。

◎為替市況

- ・中国人民元は円に対して上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・中国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）の人民元建株式を主要投資対象とし、財務の健全性や配当利回りが相対的に高いと判断される好配当銘柄を中心に投資を行いました。
- ・好配当銘柄の選定には、配当利回り等に着目したスクリーニングによる銘柄抽出と、ボトムアップ・アプローチを活用しました。主な売買銘柄は、CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY-Aを新規に組み入れた一方で、SHANGHAI INTERNATIONAL AIR-Aを全売却しました。

○今後の運用方針

- ・配当利回り等に着目した銘柄選択と、各企業を取り巻く事業環境や各企業の競争力に着目したボトムアップ・アプローチに基づき、組入銘柄の厳選に努める方針です。
- ・好配当銘柄の選定には、配当利回り等に着目したスクリーニングによる銘柄抽出と、ボトムアップ・アプローチを活用します。
- ・新型コロナウイルスの感染再拡大などにより世界景気に対する不透明感が残る中、中国政府は景気をサポートする姿勢を維持しております。中国共産党が開いた第19期中央委員会第6回全体会議（6中全会）において権力基盤を強化した習近平指導部は、2035年までの長期目標を掲げる一方、足下では不動産融資規制の緩和を検討するなど景気を安定化させる姿勢を強めており、これを受けて企業業績は改善基調を維持すると予想しております。規制強化の多方面への拡大や米国などによる中国企業への締め付け強化、新たな変異株を含む世界各地での新型コロナウイルスの感染再拡大によるグローバル経済の不透明感は波乱要因として残るものの、こうした企業業績を背景に、中長期的に中国本土株式市況は上昇基調を維持すると見ています。
- ・株式組入比率については、引き続き高位を維持する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年6月12日～2021年12月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 128 (128)	% 0.143 (0.143)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	37 (37)	0.041 (0.041)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	72 (67) (6)	0.081 (0.074) (0.006)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	237	0.265	
期中の平均基準価額は、89,386円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月12日～2021年12月13日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	中国オフショア	百株 72 (17)	千オフショア円 1,244 (ー)	百株 221	千オフショア円 1,905

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年6月12日～2021年12月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	54,135千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	89,606千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月12日～2021年12月13日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 62	百万円 —	% —	百万円 75	百万円 2	% 2.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2021年12月13日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国オフショア)	百株	百株	千オフショア元	千円	
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	7	5	1,045	18,620	食品・飲料・タバコ
CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A	479	479	935	16,674	公益事業
CHINA TOURISM GROUP DUTY F-A	—	17	390	6,957	小売
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	338	218	1,550	27,625	資本財
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A	—	48	416	7,424	半導体・半導体製造装置
SHANGHAI INTERNATIONAL AIR-A	78	—	—	—	運輸
AIER EYE HOSPITAL GROUP CO-A	58	75	333	5,942	ヘルスケア機器・サービス
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	—	7	447	7,982	資本財
PROYA COSMETICS CO LTD-A	21	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
合 計	株 数	982	850	5,119	91,227
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	7	—	<98.2%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2021年12月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 91,227	% 98.2
コール・ローン等、その他	1,652	1.8
投資信託財産総額	92,879	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (92,052千円) の投資信託財産総額 (92,879千円) に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝113.56円	1 オフショア元＝17.8188円		
------------------	-------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年12月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	92,879,499
コール・ローン等	1,651,517
株式(評価額)	91,227,982
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	92,879,499
元本	9,941,096
次期繰越損益金	82,938,403
(D) 受益権総口数	9,941,096口
1万口当たり基準価額(C／D)	93,430円

<注記事項>

- ①期首元本額 11,485,582円
期中追加設定元本額 776,708円
期中一部解約元本額 2,321,194円
また、1口当たり純資産額は、期末9.3430円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

アジア・オセアニア好配当株オープン(毎月決算型) 9,941,096円

○損益の状況 (2021年6月12日～2021年12月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	765,724
受取配当金	765,842
受取利息	63
支払利息	△ 181
(B) 有価証券売買損益	1,006,242
売買益	10,869,860
売買損	△ 9,863,618
(C) 保管費用等	△ 76,321
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	1,695,645
(E) 前期繰越損益金	93,121,033
(F) 追加信託差損益金	6,223,292
(G) 解約差損益金	△18,101,567
(H) 計(D＋E＋F＋G)	82,938,403
次期繰越損益金(H)	82,938,403

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。